

平成 2 2 年度
由利本荘市行政評価
外部評価実施報告書

概 要 版

平成 2 2 年 1 0 月
由利本荘市外部評価委員会

【 目 次 】

はじめに	1
I 外部評価の概要	2
1. 外部評価の実施方針	2
2. 外部評価委員	2
3. 外部評価委員会の開催経過	2
4. 平成22年度評価対象事業	3
5. 由利本荘市の行政評価システム	4
6. 外部評価の進め方	6
(1) 現地調査	6
(2) ヒアリング調査	7
II 外部評価の結果	8
1. 評価のまとめ	8
2. 主要事業の評価結果	9
(1) 元気な地域づくり交付金事業（笹子上堰地区）	9
(2) 青少年旅行村整備事業	10
(3) 西滝沢水辺プラザ整備事業	11
(4) 保健センター改修事業	12
(5) 消防・防災設備整備事業	13
(6) 海岸安全情報伝達施設改修事業	14
(7) 葛岡・新田地区農業集落排水事業	15
(8) 校舎等整備事業（耐震補強）	16
(9) 笹子公民館改修事業	17
(10) 市道堀切雷田長坂線改良事業	18
3. ソフト事業の評価結果	19
(1) 外出支援サービス事業	19
(2) 農業夢プラン応援事業補助金（畜産）	20
III 総括及び提言	21
1. 外部評価作業を実施した所感	21
2. 行政評価システム等について改善・工夫が必要な事柄	22
(1) 行政評価の定義づけについて	22
(2) 評価対象事業について	22
(3) 評価基準について	22
(4) 外部評価作業の進め方について	22
3. その他意見等	23

はじめに

行政評価は、事務事業について「事業コスト」「事業効果」及び「市民ニーズ」を念頭に置き、内容を検証し改善を進める「PLAN（計画）→ DO（実践）→ CHECK（評価）→ ACTION（見直し）」のサイクルを確立するものであり、由利本荘市の行財政運営にとって重要な制度である。

由利本荘市では、平成18年度から行政による内部（自己）評価の取組が進められ、内部評価システムの構築や職員の意識改革が図られてきた。

さらに、平成22年度から、内部評価が市民の目線・生活者の視点に立って行われているかを検証し、評価の客観性と信頼性を確保することを目的として「由利本荘市外部評価委員会」を設置して、行政外部の第三者の視点による外部評価を実施した。由利本荘市にとって、この外部評価は行政評価制度に基づくものとして初めての試みである。

本報告書は、由利本荘市総合発展計画に登載されている事業のうち、平成21年度に実施された10件の主要事業と2件のソフト事業を対象に実施した内部評価について、外部評価委員会が実施した評価の結果を取りまとめたものである。

行政評価は、各自治体において様々な方法で取り組まれており、その方法についても、実施していく過程において試行錯誤が繰り返されている状況にある。行政評価および市の施策について理解を深め、内部評価結果を検証するのは容易な作業ではないが、由利本荘市のより良いまちづくりに資するべく評価に臨んだところである。

評価の過程では、現地調査や事業担当課へのヒアリングを行うとともに、委員会での慎重な審議に努めた。今後本報告書が活かされ、より良い市政の実現に役立つことを期待するものである。

平成22年10月 由利本荘市外部評価委員会

I 外部評価の概要

1. 外部評価の実施方針

由利本荘市が実施する事務事業についての行政評価のプロセスに市民等の参加機会を確保し、行政外部の第三者の視点で、事務事業の必要性や効率性などを評価することにより、行政評価の客観性と信頼性を高めるとともに、評価作業を通じた職員の意識改革を促し、市の行政改革を促進させることを目的とした。また、市が実施した事務事業等の評価を通し、今後の方向性に関する提言や改善提案、さらには外部評価制度の実施方法等についても提言することとした。

2. 外部評価委員

委員会は、専門家委員4名、市民委員4名の下記の8名で構成された。

委員長	三品 勉	秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科教授
副委員長	山口 邦雄	同 建築環境システム学科准教授
委員	佐藤 俊一	秋田しんせい農業協同組合 常勤監事
委員	辻川 新二郎	アルファ・エレクトロニクス株式会社 監査役
委員	今村 浩一	西目地域協議会 会長
委員	須田 まり子	由利本荘市社会福祉協議会 評議員
委員	小島 ひとみ	由利本荘市商工会女性部 前本荘支部長
委員	太田 良行	NPO 法人矢島フォーラム 理事長

(任期は平成24年3月31日まで)

3. 外部評価委員会の開催経過

第1回委員会	平成22年6月16日	・由利本荘市の行政評価システムについて ・外部評価実施方針について ・評価対象事業と今後のスケジュールについて
第2回委員会	平成22年9月15日	・班編制について ・現地視察調査(9箇所)
第3回委員会	平成22年9月22日	・2班体制で6事業の外部評価作業を実施 ・事業担当課及び内部評価担当者ヒアリング
第4回委員会	平成22年9月29日	・2班体制で6事業の外部評価作業を実施 ・事業担当課及び内部評価担当者ヒアリング
第5回委員会	平成22年10月13日	・外部評価報告書(案)の協議

4. 平成22年度評価対象事業

由利本荘市総合発展計画の施策の柱や実施地域、担当部局の偏りのないように選出考慮された下記12事業（総合発展計画掲載の主要事業10事業とソフト事業の2事業）を評価対象とした。

【主要事業】

No.	事業名	地域名	担当部局名	H21年度事業費	担当
I 地域に開かれた住民自治のまちづくり					
該当事業無し。					
II 活力とにぎわいのあるまち					
1	元気な地域づくり交付金事業(笹子上堰地区)	鳥海	農林水産部	29,628	B班
2	青少年旅行村整備事業	由利	商工観光部	37,988	A班
3	西滝沢水辺プラザ整備事業	由利	企画調整部	115,220	B班
III 健やかさとやさしさあふれる健康福祉のまち					
4	保健センター改修事業	矢島	市民福祉部	13,000	B班
IV 恵まれた自然とやすらぎのある環境共生のまち					
5	消防・防災設備整備事業	東由利	消防本部	13,591	A班
6	海岸安全情報伝達施設改修事業	一体	総務部	222,000	A班
7	葛岡・新田地区農業集落排水事業	大内	建設部	644,080	A班
V 豊かな心と文化を育むまち					
8	校舎等整備事業(耐震補強)	一体	教育委員会	220,112	B班
9	笹子公民館改築事業	鳥海	教育委員会	210,102	B班
VI 心ふれあう情報と交流のまち					
10	市道堀切雷田長坂線改良事業	大内	建設部	110,200	A班
VII 行財政改革による健全なまちづくり					
該当事業無し。					

【ソフト事業】

No.	事業名	地域名	担当部局名	H21年度事業費	担当
1	外出支援サービス事業		市民福祉部	5,645	B班
2	農業夢プラン応援事業補助金(畜産)		農林水産部	25,535	A班

慎重な評価を期するため、委員会を二班に分け、下記の各4名の委員によりA班及びB班を設置し、評価に要する十分な時間と委員の発言機会の確保を考慮した。

A班 三品委員長、佐藤委員、今村委員、小島委員

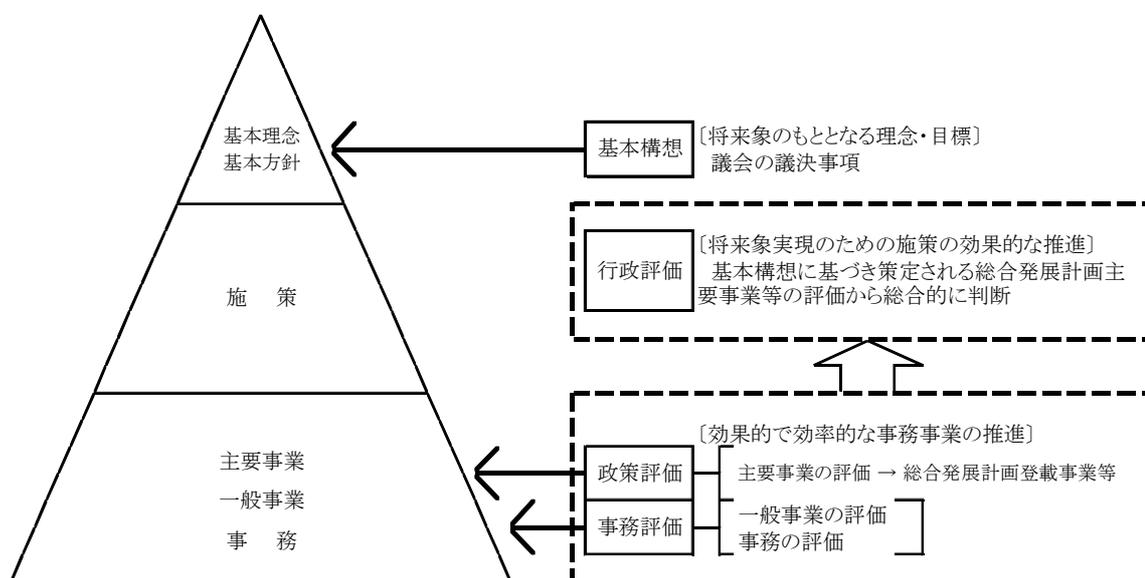
B班 山口副委員長、辻川委員、須田委員、太田委員

5. 由利本荘市の行政評価システム

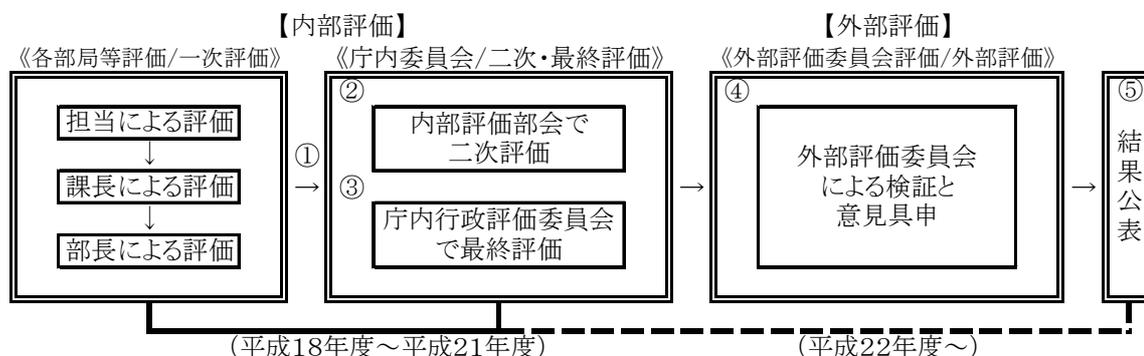
本市の行政評価システムは、図－1に示すように、市総合発展計画掲載事業等の主要事業の評価である「政策評価」と、一般事業・事務の評価である「事務評価」とに分かれる。平成18年度から「政策評価」に取り組む中で、三段階での自己評価手法の構築がなされるとともに、評価の目的についての定義づけや評価基準、評価調書様式などの改善が図られた。本年度は、図－2に示すように、外部評価を組み入れた「政策評価」を主体とした行政評価システムとしている。

(図－1) 行政評価の基本的な考え方

- ・ 基本理念：将来象のもととなる基本的な理念(3つの柱)
- ・ 基本方針：基本理念をもとに、将来象を実現するためのまちづくりの目標(7つの柱)
- ・ 施策：基本方針に基づいて行う行政活動についての基本的な方針
- ・ 主要事業：施策を推進するための主要な事業の方針(総合発展計画掲載事業及びソフト事業で主要事業と思われるもの)
- ・ 一般事業：主要事業以外の事業
- ・ 事務：主要事業に従って実施する個々の方策その他これに類するもの



(図－2) 行政評価システム



- ① 各部局等では主要事業について評価し、結果を提出する。
- ② 内部評価部会では、一次評価結果を受けて検討し、二次評価を行う。
- ③ 庁内行政評価委員会では、二次評価の結果を受けて検討し、最終評価を行う。
- ④ 外部評価委員会では、最終評価の結果を検証し、意見等を付して報告する。
- ⑤ 最終評価及び外部評価の結果を公表する。

外部評価は、下記の6つの項目について評価検討を実施したものである。

(1) 優先性 ～ 他の事業よりも優先すべきか？

- ・この事業は、法律の制定、社会的状況等に起因する緊急性があるか。
- ・この事業は、他の政策への波及効果が大きいのか。
- ・この事業の成果・活動は、即効性があることが明らかか。

(2) 必要性 ～ 市が関与する必要性はあるか？

- ・市がこの事業に税金を投入する必要性はあるか。
- ・この事業の目的は、市民ニーズや公益性の観点から、妥当なものと言えるか。
- ・この事業は、実施主体を民間（企業、NPO、自治会等）に移管することはできないか。

(3) 妥当性 ～ 事業等の目的は妥当か？

- ・この事業は、法令等により実施が義務づけられているか。
- ・この事業の企画又は実施・運営に関して、今後も市が関与していく必要性があるか。
- ・この事業の目的は、客観的に見て、市民が納得できるような説得力を持っているか。

(4) 有効性 ～ 成果・活動の改善余地はあるか？

- ・この事業の成果・活動は、これまでに十分な実績を上げているか（今後、実績が上がる期待はあるか）。
- ・この事業は、市が抱えている課題の改善・解決に貢献しているか。
- ・この事業は、市民の生活水準の維持・向上や安心感の醸成等に寄与しているか。

(5) 効率性 ～ 成果・活動の改善余地はあるか？

- ・この事業の投入コストは、成果や活動内容に見合ったものか（費用対効果）
- ・この事業は、受益者負担の適用を検討できる余地はないか。
- ・この事業の実施方法・体制は、より効率的・低コストなものに改善できる余地はないか。

(6) 公平性 ～ 成果・活動の改善余地はあるか？

- ・この事業は、一部の市民・団体を、極端に優遇するような性格のものでないか。
- ・この事業の意義・効果は、市民の大部分に及ぶものであるか。
- ・この事業は、いかなる市民であっても、一定の条件が満たされれば、適用・利用が可能なように構築・運営されているか。

※総合評価について

各視点による評価の「高い」を5点、「やや高い」を4点、「どちらとも言えない」を3点、「やや低い」を2点、「低い」を1点として計算し、合計が26点以上はS、25～21点はA、20～16点はB、15～11点はC、10点以下はDとする。

6. 外部評価の進め方

(1) 現地調査

外部評価委員会を二班に分け、現地調査を行った。

第2回外部評価委員会(平成22年9月15日(水))

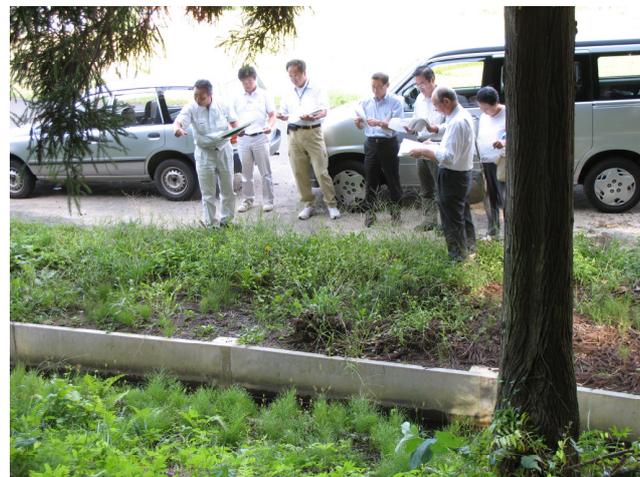
① A班

時間	調査先等	地域
13:00~13:30	現地調査先等説明	-
13:50~14:10	海岸安全情報伝達施設(深沢)	本荘
14:45~15:05	葛岡・新田集落排水施設	大内
15:10~15:30	堀切雷田長坂線	大内
16:10~16:30	青少年旅行村	由利

② B班

時間	調査先等	地域
13:00~13:30	現地調査先等説明	-
13:35~13:55	校舎等整備事業(鶴舞小)	本荘
14:20~14:40	西滝沢水辺プラザ	由利
15:15~15:35	笹子公民館改築	鳥海
15:40~16:00	元気な地域づくり交付金(上堰地区)	鳥海
16:20~16:40	保健センター改修	矢島

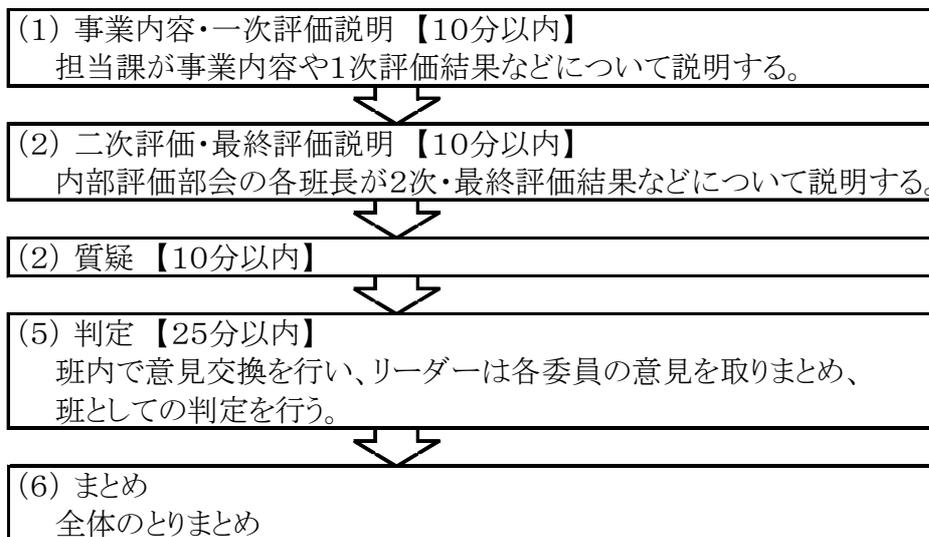
※「消防・防災設備整備事業(東由利)」は現地調査無し。



(現地調査の様子)

(2) ヒアリング調査

外部評価委員会を二班に分け、各班の評価対象事業を6事業ずつとして評価作業を行った。



(ヒアリング調査の様子)

II 外部評価の結果

1. 評価のまとめ

評価対象事業12件の評価結果は、次の表のとおりである。

[主要事業]

No.	事業名	外部評価	最終評価	二次評価	一次評価
1	元気な地域づくり交付金事業(笹子上堰地区)	25点 A	23点 A	23点 A	24点 A
2	青少年旅行村整備事業	25点 A	24点 A	24点 A	27点 S
3	西滝沢水辺プラザ整備事業	25点 A	24点 A	24点 A	24点 A
4	保健センター改修事業	22点 A	21点 A	21点 A	24点 A
5	消防・防災設備整備事業	26点 S	25点 A	25点 A	27点 S
6	海岸安全情報伝達施設改修事業	28点 S	25点 A	25点 A	25点 A
7	葛岡・新田地区農業集落排水事業	26点 S	26点 S	26点 S	30点 S
8	校舎等整備事業(耐震補強)	27点 S	26点 S	26点 S	26点 S
9	笹子公民館改築事業	24点 A	22点 A	22点 A	22点 A
10	市道堀切雷田長坂線改良事業	26点 S	24点 A	24点 A	24点 A

[ソフト事業]

No.	事業名	外部評価	最終評価	二次評価	一次評価
1	外出支援サービス事業	22点 A	20点 B	20点 B	24点 A
2	農業夢プラン応援事業補助金(畜産)	23点 A	23点 A	23点 A	24点 A



(外部評価作業の様子)

2. 主要事業の評価結果

(1) 元気な地域づくり交付金事業（笹子上堰地区）

事業No.	211585	事業名	元気な地域づくり交付金事業(笹子上堰地区)
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点		・高齢化した地域のため、素掘りの用水路では維持管理に手間がかかりこの水路がないと今後は農業が立ちゆかなくなる。 ・他の事業と緊急性を比較するには、他の事業の資料がないと判断できない。
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	5点		農業地域の基盤整備という以外に、生活用水や冬期間の流雪溝として必要性は高い。
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点		・本来は土地改良区で実施すべきであるが、土地改良区職員が1名しかいないため、旧鳥海町で基盤整備を行ってきた経緯から、市が事業を引き継いだ流れは理解できる。 ・経緯は分かるが、消極的な理由で説得力に欠ける。
有 効 性	有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点		・水路に下りる階段が設置される等、住民の利用に配慮がされている。 ・地域住民の満足度について、精緻な調査が必要でないか。
	効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
効 率 性	4点		・提出された資料から判断する限り、効率性が低いとは言えない。 ・国、県から補助を得る努力がされている。
	公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
公 平 性	4点		・事業対象の住民以外に下流の住民も利益を得ている。 ・他地域との比較データがないためコメントできない。
	総合評価	A	事業の目的は十分に達成されている。
	25点		

改善点等の提案

事業名から事業の内容が見えてこない。アカウントビリティの点から市民目線で分かりやすくする工夫が必要である。

(2) 青少年旅行村整備事業

事業No.		231012	事業名	青少年旅行村整備事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	事業着手時期(21年度事業)についての説明内容を明確化すべきである。	
	4点			
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	景観、設備安全使用の観点からは必要な事業である。	
	5点			
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。	
	4点			
評 価	有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。	
	4点			
	効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	費用対効果の面での効率性について、説明内容を明確化すべきである。	
	4点			
総 合 評 価	公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。	
	4点			
総 合 評 価	A	景観、設備安全使用の観点からは必要な事業である。しかし、旅行村の利用客を伸ばす目的においては、他の要素(PR、交通の便、イベントの企画等)の整備についての説明を明確化すべきである。		
	25点			

改善点等の提案

- ・旅行村の利用客を伸ばす目的においては、他の要素(PR、交通の便、イベントの企画等)の整備についての説明を明確化すべきである。
- ・費用対効果の面での効率性、事業着手時期(21年度事業)の妥当性等を明確化すべきである。
- ・事業効果を高めるため、旅行業者との連携や施設のPRに取り組まれない。

(3) 西滝沢水辺プラザ整備事業

事業No.		231010	事業名		西滝沢水辺プラザ整備事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校廃校後の地域の賑わいの拠点として計画的に整備が進められている。 ・地域住民が組織したNPOが事業に参画し、順調に推移している。 			
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
	5点	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民の盛り上がりに応えた事業であり、必要性は高い。 ・喫緊性が高いわけではないが、地域住民の熱意に応じている。喫緊性が高い事業の必要性は分かりやすいが、そうでない事業の必要性も評価すべきである。 			
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省の事業を利用している。 ・事業効果が高いと評価する。 			
	有効性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・全般として有効性は高い。 ・カヌーやボートのスラロームコース等の設置の余地はなかったか。 ・少年自然の家のように、小中学校の課外授業等で活用してほしい。 			
効率性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
4点	市の内部評価は妥当である。				
公平性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
4点	市の内部評価は妥当である。				
総合 評価	A	民間と行政の協働のパイロット事業のようになっているので頑張してほしい。			
	25点				

改善点等の提案

- ・現地視察で初めて施設があることを知ったので、看板の設置等のPRに力を入れてほしい。
- ・施設が老朽化しても活動が停滞しないよう、行政で地域への支援を行ってほしい。
- ・テントを張る利用者の安全確保の対策を講じてほしい。

(4) 保健センター改修事業

事業No.	311001	事業名	保健センター改修事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	・施設の状態から早く改修する必要があった。 ・地域保健活動自体が拠点タイプから外に出て行くサービスに変化している。利用状況だけからの判断は難しくなっている。 ・常駐職員がいないことについて、人的コストの面からの評価も必要。	
	必要性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	乳児の誤飲対策として、壁材が落ちないための改修は必要性が高い。	
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	保健センターの改修は、市が実施すべき事業である。	
有 効 性	有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	3点	・建物をいかに利用するかということで、普段閉まっているのであれば改修しても無駄というのが市民感覚ではないか。 ・改修によって利用者は増えている。利用者にはメリットがあった。	
	効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
公 平 性	3点	コスト比較のデータがないと、外部評価ができない。	
	公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
総 合 評 価	4点	市の内部評価は妥当である。	
	A 22点	施設の改修の必要性はあったが、十分に利用されているとは言えず、評価を下げた。	

改善点等の提案

- ・住民のアイデアも入れながら、保健センターを有効に利活用してもらいたい。
- ・近年の地域保健活動の変化に対応した、施設の運営・改修の基本的方針が必要ではないか。

(5) 消防・防災設備整備事業

事業No.		441041	事業名	消防・防災設備整備事業		
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	5点	市民の生命・財産を守るという観点からは、優先性は高い。しかし、消防車の更新や耐震性貯水槽の設置にあたり、更新基準や設置箇所選定の優先性について明確化が必要である。				
	必要性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	消防車の更新や耐震性貯水槽の設置にあたり、更新基準や設置箇所選定の必要性について明確化が必要である。				
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	5点	内部評価結果は妥当である。				
	有効性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	内部評価結果は妥当である。				
評 価	効率性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	内部評価結果は妥当である。				
評 価	公平性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	内部評価結果は妥当である。				
総 合 評 価	S	市民の生命・財産を守るという観点からは、優先性は高い。しかし、消防車の更新や耐震性貯水槽の設置にあたり、更新基準や設置箇所選定の優先性・必要性について明確化が必要である。				
	26点					

改善点等の提案

- ・市民の生命・財産を守るという観点からは、優先性の高さは理解できるが、消防車の更新や耐震性貯水槽の設置にあたり、更新基準や設置箇所選定の優先性・必要性については説明を明確化されたい。
- ・火災予防や初期消火活動における住民からの協力について、消火器や火災警報機設置等の啓発も併せて求められる。

(6) 海岸安全情報伝達施設改修事業

事業No.		442002	事業名	海岸安全情報伝達施設改修事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	地域住民が安心・安全な生活を確保するために優先性が高い事業である。	
	5点			
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	地域住民が安心・安全な生活を確保するために必要性が高い事業である。	
	5点			
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価は妥当である。	
	5点			
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	デジタル化による機能性の大幅向上により、有効性は高い。		
5点				
効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価は妥当である。		
4点				
公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	今後は同様の事業を内陸部にも拡張して頂きたい。		
4点				
総合評価	S	地域住民が安心・安全な生活を確保するために必要な事業である。しかし今後は、対象を沿岸3地区に限定せず、同様の事業を内陸部にも拡張して頂きたい。また設備の使用訓練、緊急連絡(広報)と住民(避難)行動とにギャップが生じないように訓練等が望まれる。		
28点				

改善点等の提案

- ・今後は沿岸3地区に限定せず、同様の事業を内陸部にも拡張して頂きたい。
- ・設備の充実と併せて、設備の使用訓練、緊急連絡(広報)と住民(避難)行動とにギャップが生じないように訓練等が望まれる。

(7) 葛岡・新田地区農業集落排水事業

事業No.	462013	事業名	葛岡・新田地区農業集落排水事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	5点
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	5点
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	4点
	有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	4点
	効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	4点
	公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	4点
総合評価	S	生活水準向上のみならず、農業振興、環境保護等の観点から必要性の高い事業である。優先性も高いことが認められる。しかし、水洗化率向上のためには、PR活動と同時に経済的援助も必要と思われる。また、特別会計における区域ごとの収支管理(共通管理費の配賦を含む)の必要性がある。妥当性・有効性の観点からは需要に見合った計画かどうか、特に将来の施設稼働率に問題はないかの検証が必要である。	26点

改善点等の提案

<ul style="list-style-type: none"> ・水洗化率向上のためには、地区住民へのPR活動と同時に経済的援助も必要と思われる。 ・水洗化率予測や将来の施設稼働率の妥当性・有効性についての説明内容をより明確化すべきである。

(8) 校舎等整備事業 (耐震補強)

事業No.		511012	事業名		校舎等整備事業(耐震補強)	
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	5点	<ul style="list-style-type: none"> ・法律・制度の改正に伴う事業であるため、早期実施が望まれるもので外部評価で議論するようなものではない。 ・整備対象となっている校舎等から、どこを優先していくかについての評価はあり得る。 				
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	5点	法律・制度の改正に伴う事業であるため、早期実施が望まれるもので外部評価で議論するようなものではない。				
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	5点	法律・制度の改正に伴う事業であるため、早期実施が望まれるもので外部評価で議論するようなものではない。				
	有効性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の指針に基づいて整備している。 ・実際に地震が起きるまで効果を判断できない。 				
効率性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い	
4点	専門的な知識がないため資料からの判断になるが、在来工法を採用しコストに配					
公平性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い	
4点	全ての校舎を一斉に整備できれば良かったが、予算等の都合で順番に整備して					
総合評価	S	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフラインに関わる事業は外部評価に馴染まない。 ・他市との比較データがあれば評価しやすい。 ・専門的な知識がない委員が評価できるような情報をしっかり提示する工夫が必要である。 				
	27点					

改善点等の提案

計画を前倒ししようとしていることは評価する。

(9) 笹子公民館改修事業

事業No.		531004	事業名	笹子公民館改築事業		
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	市の内部評価は妥当である。				
	必要性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	4点	市の内部評価は妥当である。				
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
	5点	社会教育法で市が設置する必要がある。				
	有効性	<input type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> やや高い	<input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い
3点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数の目標設定自体が過大でないか。 ・出張所の事務室のスペースを他に利用できないか。 ・出張所の職員が3人いる意味があるのか。1人体制にしたりシルバー人材センターに委託したりできないか。 					
効率性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い	
4点	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から判断すると、色々な人に満遍なく利用されている。 ・受益者負担の障壁はあったとしても、使用料を導入している。 					
公平性	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い	<input type="checkbox"/> どちらとも言えない	<input type="checkbox"/> やや低い	<input type="checkbox"/> 低い	
4点	市の内部評価は妥当である。					
総合 評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人口が減少していく中で、ソフト面の工夫が見えてこない。 ・地域づくりの拠点施設であれば、公民館活動の企画等とセットで考えられるべきである。 				
	24点					

改善点等の提案

料金設定について、全市一律とすることも一つの考え方だが、一方で地域ニーズに見合った設定をすることも、実質的な公平性を担保する場合もあるのでないか。
 → 施設の規模・機能・建築年度等を踏まえて、使用料の見直しを進めている。

(10) 市道堀切雷田長坂線改良事業

事業No.	611043	事業名	市道堀切雷田長坂線改良事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	危険な生活道路を改善するための事業であり、その優先性は高い。
	5点		
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	危険な生活道路を改善するための事業であり、その必要性は高い。
	5点		
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。
	4点		
有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。	
4点			
効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。	
4点			
公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	内部評価結果は妥当である。	
4点			
総合評価	S	危険な生活道路を改善するための事業であり、その優先性・必要性は高い。歩道や街灯の整備充実による市道の安全性確保に配慮されたい。	
	26点		

改善点等の提案

- ・徒歩や自転車による通行の安全性を高める必要があり、また、加田喜沼が観光資源となり多くの観光客が往来するようになれば、歩道・街灯を設置する必要性が出てくると考えられることから、歩道や街灯の整備による安全性の確保に配慮されたい。
- ・早急に全線開通ができるよう、効率的な事業実施に留意されたい。

3. ソフト事業の評価結果

(1) 外出支援サービス事業

事業No.	ソフト事業	事業名	外出支援事業
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	対象者の絞り込みをしている以上、セーフティネットとして実施するべきである。	
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	5点	支援を必要とする人と家族にとって、必要性は高い。	
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	公共性から、市が実施することが妥当である。	
評 価	有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	利用者と家族の負担を軽減している。	
	効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
3点	費用の効果は、どちらとも言えないというより、評価できかねる。		
総 合 評 価	公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input checked="" type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	2点	<ul style="list-style-type: none"> ・本荘地域は有料である以上、公平とは言えない。 ・応益性・応能性の観点から、サービスを受ける側も支払い可能な人は相応の負担をするべきである。 	
総 合 評 価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容が分かりにくい。明晰性という評価項目がほしい。もともと複雑な事業と思われるが、市民が分かるよう資料を工夫してほしい。 ・事業内容に、必ずしも数値化できない部分がある。 ・福祉・教育分野は、定量評価は馴染まないという考え方もある。 	
	22点		

改善点等の提案

内部評価と外部評価で評価の基準が異なるため、評価が分かりにくくなっている。

(2) 農業夢プラン応援事業補助金（畜産）

事業No.	ソフト事業	事業名	農業夢プラン応援事業補助金（畜産）
各 視 点 に よ る 評 価	優先性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	基幹産業振興の観点から、優先性は高い。	
	必要性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	内部評価結果は妥当である。	
	妥当性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	
	4点	内部評価結果は妥当である。	
有効性	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input checked="" type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い		
3点	単年で事業成果が出てこないため、有効性の観点からの評価は難しいが、事業成果について事前に目標値の設定をすべきであった。		
効率性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い		
4点	内部評価結果は妥当である。		
公平性	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い		
4点	事業実施にあたり、対象となる農家等への十分なPR・周知をすべきであった。		
総合評価	A	事業実施にあたり、対象農家等への十分なPR・周知が必要であった。また、事業をより良いものとするため、販路拡大等フォローアップ体制の充実が望まれる。	
	23点		

改善点等の提案

- ・事業を拡大し、農家にとってより良い事業となるよう、対象農家等への十分なPR・周知が望まれるとともに、販路拡大等フォローアップ体制の充実が望まれる。
- ・事業効果を高めるため、JAが参画するなど連携協力が望まれる。
- ・評価しやすいよう、事業の目標値を明確化されたい。

Ⅲ 総括及び提言

本章では、第5回外部評価委員会において各委員から提案された意見等をまとめたものを記載している。

1. 外部評価作業を実施した所感

- ・煩雑な作業内容（事業の内容・内部評価方法等）の説明、および外部評価としてなすべき対応方法について、資料は要領よくまとめてある。
- ・報告書には、多数ある事業の中で、取り上げられた事業がなぜ外部評価委員会の案件になったかについての補足の説明が必要と思われる。
- ・予算との関係をさらに評価すべき。使用した金額に見合うだけの効果が出ているかの検証が今後必要となる。
- ・初めての取組みという点において、資料作成、資料説明など、努力が感じられた。
- ・現地視察は有効であった。
- ・B班のみしか把握できていないが、評価委員はそれぞれ高い見識を有していた。
- ・行政の監査という制度は存在するものの、より住民に近い立場で、行政のあり方の評価を行う当制度の導入に意義を感じる。今後、行政の様々な面にこのような評価制度の浸透が進んでいくと考えられるが、行政の大幅なコストアップにならないよう、合理化などと平行して進めるようお願いしたい。
- ・なにを、どのように評価したら良いのか、よくわからなくて作業は大変でした。が、こんな機会がなければ市の事業をじっくり見ることもなかったと思うので、良い経験でした。
- ・市民が安全で快適な暮らしを送るためには、どれも大切で必要な事業だと実感しました。
- ・行政の果たすべき役割は多岐にわたり、政策、財政、地域の事情等と複雑にからみ合って進められていることが改めてよくわかった。
- ・限られた財源を有効に活用し、どんな事業を優先するのかその判断の大切さ、そして難しさが強く感じられた。
- ・最大多数の最大幸福と少数者のそれをいかに両立するか、公平性をどう保つか。
- ・行政担当者の識見、信念、先見性の重要さを感じた。
- ・行政の方には厳しい注文も多いと思われる。但し、民間は厳しい競争社会にあって、それぞれに創意工夫をして事業改善を行って現在に至っている。できない企業は淘汰されるのだ。できない口実を考えるのではなく、「こういうことならできます。」という民間のセンスを是非組み入れてもらいたい。前例のないものには、前例を創りだしてほしい。それなしには、市民からの信頼は得られないであろう。
- ・何の事業であっても、関わった担当職員は一生懸命に取り組んでいると思った。
- ・自分は素人で事業をどのように見たらいいのか、数字はどう見たらいいのかがよくわからなくて、評価委員としては力不足であったと申し訳なく思っています。
- ・きめ細かな内部評価がなされていることに感心した。

- ・担当者の熱心な説明で感銘を受けた。
- ・現場見学は大変興味深く楽しかった。
- ・知識・経験不足等で適切な評価ができなかったことが残念で、お詫びしたい。

2. 行政評価システム等について改善・工夫が必要な事柄

(1) 行政評価の定義づけについて

- 本報告書 P.4 で示されているように、由利本荘市では、主要事業の評価を「政策評価」と定義づけている。しかし、一般的な考え方からすると、主要事業の評価は「政策評価」ではなく「事業評価」と定義づけすべきである。

(2) 評価対象事業について

- 今回の評価対象事業については、全て市が選定した事業であったが、本来は、外部評価委員が評価対象事業を選定すべきである。また、評価対象事業を選定するにあたっては、市の自主性の高い事業を選定対象とするとともに、複数年度に渡って継続中の事業についても選定対象すべきである。

(3) 評価基準について

- 評価項目が「優先性、必要性、妥当性、有効性、効率性、公平性」と6項目あるが、それぞれの項目には意味があることから6項目からの評価をすべきという意見があった一方で、評価項目をまとめたり取捨選択するなどした上で評価すべきであるという意見が見られたことから、評価項目のあり方について検討が必要である。また、評価項目の「優先性」の解釈について、如何なる範囲における優先性なのか、また、何と比較しての優先性なのかを明確化すべきである。
- 内部評価における事業の評価基準を見直し、評価点数をより高い達成水準に設定するなど厳格化すべきである。

(4) 外部評価作業の進め方について

- 今回の評価期間は、現地調査からヒアリング調査まで20日間であったことから、再調査（必要性・有効性などの検証をするため、受益者や地域住民へのヒアリング調査など）が必要と判断された場合などは、この期間では短いと思われる。
- 外部評価作業に必要な資料は膨大であり、それらを事前に全て読み込むということ

は困難と考えられる。その一方で、評価にあたっては客観的なデータに基づいた判断をしていく必要がある。こうしたことから、外部評価作業に必要な資料については、核となる資料を正確にわかりやすくまとめるなど、資料作成等に十分配慮していただきたい。

3. その他意見等

- 市の会計処理方法について、複式簿記発生主義に基づく公会計改革に積極的に取り組んでいただきたい。
- 外部評価委員について、公募委員の参画についての検討も必要である。
- 事業名だけでは事業内容を把握することが困難な事業があったことから、事業名にサブタイトルを付けるなど、事業内容を明確化する必要がある。
- 行政評価は、その結果を今後どのように行政運営に反映させていくかが非常に重要であることから、評価結果の行政運営への反映方法について工夫すべきである。